

## 「興味・関心を引き出すスイッチを活用した表出方法」（自立活動）

### 【ねらい】

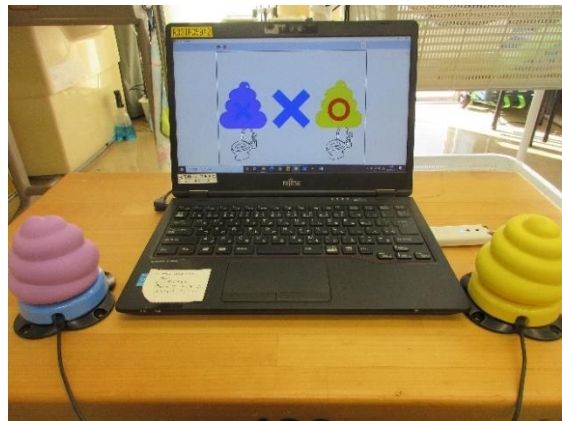
- 手や指の動きでスイッチを押して「はい」「いいえ」の表出を引き出す。

### 【内 容】

#### 準備物

変わる君、スクラッチ2、たちぴこ2台、パソコン、色の異なるスクイーズのおもちゃ2個、400の訓練台

- ①児童の興味関心を高めるため、児童の好きなおもちゃをたちぴこに張り付けて使用。
- ②スクラッチ2にOで「ピンポン」×「ぶぶー」の音になるように設定し、おもちゃの色と画面上での色も揃え分かりやすくした。
- ③児童の肘を支え、おもちゃの先を指で触れることでスイッチが鳴るようにした。



### 【成 果】

たちぴこのみの使用になるとスイッチの位置が見つらかったり、指の動きでスイッチを操作することが難しかったりするなどの課題があった。そこで、高さがあり児童の興味を高めることが期待できるスクイーズのおもちゃをたちぴこの上に張り付けた。これにより、高さを確保できおもちゃを指で軽く触れるだけでもスイッチが反応するようになった。

児童の細かい動きにもスイッチが反応するようになった。ただスイッチを使用するよりもスイッチをよく見て意欲的に活用できた。